



特集

☆☆☆What's your dream?☆☆☆

聖泉大学 学生がつくる大学情報誌

と・れ・た・て!

立足聖泉 放眼世界
 ~大学院へ羽ばたく留学生~



2009 Spring

Campus Diary



そして、真田的納美さんと木下ゆいさんが涙ながらに謝辞を述べ、会場は大らかな感動に包まれました。

3月21日（土）晴れ渡る青空の下、第3回聖泉大学・第23回聖泉大学短期大学の卒業式が行われました。

卒業式には、多くの来賓や保護者の方々がお祝いに駆けつけ、てくださり、新たに新社会人となる卒業生たちを暖かく見守りました。

大学53名、短期大学部52名が無事この日を迎えることが出来、小林弘幸君と堀川裕美さん、下村広大君が卒業生代表として、井深信男学長から卒業証書・学位記を受け取りました。



SEE YOU AGAIN 卒業式 謝恩会

謝恩会では、卒業式の雰囲気とはガラリと変わり皆さんとでも楽しそうに同級生・先生達と学生時代の思い出話に花を咲かせていました。

謝恩会中に行われた抽選会では、豊田スポーツ文化研究所長がキティちゃんの抱き枕を当て、大盛り上がり！！

抽選会後は、卒業生たちからお世話になった先生方への花束贈呈も行われ、「お元気で！また、お会いしましょう」の言葉が飛び交っていました。



卒業 おめでとう



そして4月1日、聖泉大学・聖泉大学短期大学の入学式が行なわれ、希望を抱いた113名が、私達のキャンパスに新しく仲間入りしました。

入学 おめでとう



入学式



新入生のみんなへ
これから仲良く、悔いのない
大学生を送ろう！☆

クラブ紹介

女子ホッケー部



創部2年目☆☆週6でフットサルコートを使って活動しています。=3
去年は関西3位、インカレ初出場しました☆☆
少しでも興味のある方は、グラウンドへ足を運んでみて下さい！！！！！！

ボランティア部

ボランティア部の活動は、主に自主性を尊重し、自分の興味、関心があるボランティアに参加するということをモットーとして活動しています。昨年の主な活動としては、あしなが学生募金、彦根学園のボランティア、芦川清掃、子供の見守りボランティア、日本語教育ボランティア、ひわご学園サマースクールなどです。



吹奏楽部

吹奏楽部は少人数ですが、みんな楽しく和気あいあいと練習しています。初心者の方も大歓迎なので、ぜひ入部して楽器演奏の楽しさを知ってください☆☆
クラシックだけでなく、J-POPも演奏するよ(*^o^*)
今なら花形楽器！トランペット奏者にもなれるよ☆☆指揮者も募集！



軽音楽部

「軽音部は数少ない人数の中で活動を行っています。活動は、万聖祭♪と☆新入生歓迎会☆を主に活動しているのですが、この先学外でも音楽活動をして行きたいです。ギター、ベース、ドラムをやってみたい！という夢がある人は是非、一度見学に来て下さい。軽音部みんな待っています(^-^)」



☆ダンス部 ～KNOCK UP STREAM～

私達のダンス部は、LOCK・BREAK・HIPHOPなどの主なジャンルがあります。ほかにも様々なジャンルに挑戦しています。学校行事は勿論、他大学の学祭、クラブでのイベント、地域のイベントなどに参加しています。少人数ではありますが、皆で力を合わせ、仲良く楽しく頑張っています。



硬式テニス部

主に生涯に渡って楽しめるスポーツを目指しています。公式戦や練習試合も組んでいます。成果主義ではなく各々の目標を達成することに重点を置いています。他大学と交流したい方、学外の方と交流したい方、たくさんの方に出会い新しい自分を見つけてませんか？



美術同好会

私たちは、各自自由に活動しています。水彩画、油彩画、デッサン、シルバークレイ、クロッキーなど、活動内容は幅広く、各個人様々です。絵を描くのが好き、物を作るのが好きという方は、是非どうぞ。



聖泉野球サークル

昨年は25試合以上行いました。平日2回程度の練習と休日の試合が主な活動です。
野球が好きなのも、興味があるという程度の人も、嫌いな人（笑）も絶対楽しいので！！ぜひ入ってください。



空手部

みんな個人的に遊んだり、ご飯を食べに行く位とても仲良しです♪
プロデビューした先輩もいますよ！怖いというイメージがあるかもしれないけれど、ルールに則ったスポーツだから大丈夫☆
タイエットにもなるから、女子学生大・歓・迎！！



女子サッカー部

女子サッカー部は部員数が少ないですが、楽しく、しかし真剣に練習に励んでいます。
また、滋賀県内の高校と合同練習をしたり、サッカーやフットサルの大会に出場したりして、外部との交流を深めています。サッカーはタイエットにもなるし、何よりも楽しいです。経験が無い人でも、気軽に会いに来て下さい。今年もチームメンバーを揃え、新たな気持ちで部活動に取り組みたいと思っています。

今回、ページの都合上で紹介し切れなかったクラブ・同好会もたくさんあります。例えば、本学ホームページでも紹介されている「フットサル」などのクラブがあります。同好会では、「バドミントン」・「演劇」・「合気道」・「バスケットボール」などがあります。また「学友会」という生徒会の様な組織もあります。
他にも、「肥田城水攻め研究会」や「雨森芳洲研究会」などの個性あふれる研究会も存在します。
どのクラブや同好会も勢いのある若いクラブばかりです。これから一緒に活動したい、盛り上げていきたい、一時代を作りたいと思うことがあれば、ぜひ部室や活動場所に立ち寄ってください。

聖泉大生に聞きました。



What's Your Dream?

僕の夢は
ブレイクダンスで1番にな
ることです。僕の原動力となっ
ているのがダンスで、それが僕の中心に
あって、まさに僕にとってダンスが全
てって感じですね。
これからもダンスに励んでい
きたいですね。

私は、
高校時代から独立したい
という気持ちは人が一倍強くて、
その夢を達成する為にも大学生と
なった今、バイトや部活動などを通
じて新しい視野を持つことで自分
の世界を広げていきたいと思
います。

●「詞(コトバ)」を通じて、「心(ココロ)」を伝わす すごいヤツ！

田中 愛那 (人間学部人間心理学科3回生)

私の居場所

田中 愛那

あの子といるとわくわくして。
あの子といると安心して、あの子といるとけんかもして。
でも、あの子を見てるとやさしくなってる。
あの子の前でなら、いつも笑っていられたら自分が好き。

この詩は田中さんが小学校6年生の時に書いた詩で、日本作文コンクールに入賞、小学校の国語のワークブックやココロの絵本などにも掲載された。田中さんは小学校時代に担任の先生から、一日ひとつ詩を創ろうという指導を受け、自分の気持ちを詞(コトバ)に表すことに夢中になった。

田中さんは、京都府といっても日本海を望む最北郡の京丹後市の出身、文学少女というわけではないが、中学校時代も読書感想文などを書くのが大好きだった。高校は二つの高校に学んだ。最初は京都府立加悦谷高校、コーラス部で頑張っていた田中さんだったが、自らの将来について考えはじめ、自分が情熱をかけることが出来るのは何なのか、夢中になれるものがほしいと悩みはじめた。しばらく学校を休み、太宰治や芥川龍之介などの読書にあぐらをかいた。「私の居場所」探しを始めた田中さんは広域通信制高校、長尾谷高校を経て、心理学を志した。

高校時代にぶつかったカベ、そして悩み、田中さんは今、人間心理学科に学びながら、彦根市にある障害者支援施設「彦根学園」にアルバイト先を求め、視覚障害と重度の知的障害を合わせ持つ人たちのために青春の全力を注いでいる。この仕事を始めてから「世界観が変わった」と話す田中さんは目を輝かせながら、「不登校になったり、自分と同じ悩みを経験している人のチャーターもやってみたい。むずかしいけれど、人と関わる仕事をどんどん実践してみたい」と意欲的だ。



● 高度な情報技術を操る すごいヤツ!!

北川 伸吾 (人間キャリア創造学科3回生)

聖泉大学では、情報・IT教育に力を入れ、情報系の科目や資格取得対策講座などを積極的に開講し、高度な情報社会の中で活躍できる人材の育成を目指している。そんな中で、着実に情報系の資格を取得しながら、自らのスキルを高める学生がいる。

中学生の時にパソコンに興味を持ち、大学に入ってから、その技術や知識を目に見える資格という形で残していくことも大事だと思ふようになったという。「自分のスキルを試す良い機会であり、とにかくパソコンを扱うことには自信があったので、色んな資格を取ってやろうと思いました。それも常に上級資格を取ろうと。」と意欲的だ。

これからは「パソコンが使える」ではなく「パソコンが活かせる」ようになりたいたいということで、次の目標は、「情報処理技術者」の資格を取ることだという。

このページは聖泉大学公式Webサイトコンテンツ「聖泉☆人(せいせんきんざりびと)～聖泉のすごいヤツ～」と連動しています。ここには掲載されていないすごいヤツの話も!

聖泉大学公式Webサイト...<http://www.seisen.ac.jp/>

Welcome to Seisen



かわさき
川崎 龍之

たかゆき
人間心理学科3年(滋賀県・近江高校出身)

人間学部、人間心理学科でスポーツ心理について勉強をしています。私は運動が好きで体を動かすにあって心がどのように変化するのかが勉強しています。また、部活動にも入っており、軽音部に所属し、部長をやっています。アットホームな大学でも楽しい毎日過ごしています。



みつはし
三橋 奈つみ

ななえ
情報コミュニケーション学科2年(滋賀県・八幡商業高校出身)

情報コミュニケーション学科で、コミュニケーションの勉強をしています。授業では友だちの話を聴くことからはじまり、どうしたら気持ちよくコミュニケーションがとれるかを考えることができました。学園祭、クリスマス会など楽しいイベントがあって友だちと盛り上がるならぜひ聖泉大学へ★



くろかわ
黒川 七恵

ななえ
人間心理学科4年(滋賀県・甲南高校出身)

聖泉大学では、他大学とは違い、他学年や教師の間がより親密です。いろいろな経験ができ、やる気があればさまざまな活動が出来ます。私も今、ケアサポーターなどの活動をしており、コンピューターや心理系の資格を取得し、大学院へいくために猛勉強中です☆みなさんも一歩前へ進んで、さまざまな経験をしてください。

立足聖泉 放眼世界

～ 聖泉からアジアと見る～
～ 大学院へ羽ばたく留学生たち～

大阪大学大学院 経済学研究科



しゅう しん 周 進

聖泉大学を卒業して1年間経ちました。この1年間、大阪の賑やかで忙しい生活に慣れましたが、彦根での日々が頭によく浮かびます。今から考えると、彦根の3年間は、まるで実家に育てられたような感じでした。勉強や生活を教えてくださった先生方や職員の方が親のようで、一緒にアルバイトしながら生活と勉強に健闘している友達や兄弟姉妹のようで、この大家族の中で成長してきました。とうとう成人して、家を出て自分一人でごんばるようになりました。でも、自分一人で生きていけるために家を出た人はいつでも家族のことを心に置いています。親や兄弟姉妹、皆が応援してくれることに感謝しています。

神戸大学大学院 経営研究科

りょう 鄧 莉



私は湘潭大学の第1回交換留学生として、2005年9月から1年間、聖泉大学に学ぶ機会がありました。この1年は自分の夢を変えまくるくらいに大きな影響を受けたと言っても過言ではありません。中国の大学を卒業したあと、日本の大学院に進学したいと思いましたが、そのままで日本の大学院に進むには専門知識が不足していると感じ、2007年9月、いい思い出があった聖泉大学に再び入学し、経済とコンピュータの勉強を続けることにしたのです。大学では交換留学生の時の単位を認められ、1年半で短大を卒業できました。

この1年半、私は大学院の受験のために、一生懸命に勉強しました。これから新しい第一歩を踏み出します。日本にこれから「自立している」という実感と、成長している自分を感じています。どんな困難に直面してもそのままの状態を受け入れ、乗り越えるよう頑張っていきたいと思います。これは今後の人生の宝物になると信じています。

京都外国語大学院 外国語学研究科



たん たん 譚 丹

桜満開の春がまたやってきました。日本に来てから5回目の花見を迎えています。この4年間たくさんさんのことがありました。言葉では言い尽くせないほどの思い出が心ににざらざらと輝いています。初めて名古屋空港に到達したとき、迎えに来てくれた聖泉大学・尾田部長らの笑顔。落ち込んだとき励ましてくれた仲間や先生方の言葉。そして私の留学生生活をサポートしてくれて、私のことを娘のように扱ってくれた『どん』のママとマスター、支えてくれた方があり。聖泉にいった3年間は私の人生の転換期となりました。日本に来てよかった、聖泉と出会ってよかった、みんなと出会って最高です。

今年には院生2回生になりました。著名な先生方による集中講義を受けたり、長期休暇中も教材作成に取り組みむなど、私の探究心を満たし視野を大きく広げてくれました。今は日本語教育研究科で勉強しながら、教壇に立って日本語を教えたがり、忙しい留学生生活を送っています。勉強は、まだまだたくさん課題があります。ここでの経験や得たものが今につながり、これから土台になっていく。私にとって大切な日々。ただただ振り返るだけじゃなく、これからも日本でも日本に必要に勉強したこの時期を無駄にしないで、前に向かっていきたいと思います。成果は、おばあさんになってからわかんかな？

地域情報 取材

TOPICS 「肥田城水攻め」から450年！！



肥田城跡とされる山王丸から大津を臨む。かつてこの場所から五郎が出立された。

戦国時代。彦根城が出来た江戸時代より、さらに100年はど前の話である。彦根にはかつて六十数件のお城があった・・・石田三成の佐和山城のような大きなお城や、いわゆる「お屋敷」という領主の館が立ち建ち、城下町があり、サムライ達が住んでいた。聖泉大学のある肥田町に、かつてそのような城があった。「肥田城」と呼ばれた城である。

時は室町時代。1492年頃、近江の守護「六角氏」に仕えた「高野瀬氏」が築いた城とされる。現在も残る肥田の町並みは、同じ頃に作られた城下町の名残といわれる。肥田城は「平城」とよばれた平地の城であった。当時のお城は彦根城のような江戸時代は城と違い、白壁のやぐらや石垣はまだまだなく、屋敷の周りを木で作った柵や堀、土塁や堀で囲んで守りに備えた。この肥田城はかつて近江全体を支配した「六角氏」（安土町）と、湖北で勢力を伸ばしていた「京極・浅井氏」（旧浅井町・現長浜市）の支配する地域の中間地点であった。この地は軍事的にも重要な地点だったのである。このころ存在した室町幕府は、その力で日本中を支配することができなくなってきた。代が始まっており、近江も例外ではなかった。



かつて肥田の町をくぐるという関門土塁の跡。今も残るものは江戸時代に築かれたもので、六角氏も同じようなものを作ったのだろうか？

元は六角氏の家臣であった領主の高野瀬氏も、どちら側にも着くか非常に悩んだことであろう。当時、現在の彦根市域に暮らす領主たちは同じような悩みを抱えていた。「いずれにせよこの地での戦は避けられぬ。ならば、どちらの勢力に従えば、家臣や領民、領地を守るのか？」高野瀬氏を始め、多くの領主たちは浅井氏を選んだ。浅井氏は大いに喜んだ。一方の六角氏はこう思った事であろう。「このままではやがて浅井氏に本拠地の観音寺城（安土町）まで攻め込まれる。ましてや要衝の肥田城も、高野瀬氏の裏切りは絶対に許すわけにはいかない。他の領主たちへの見せめもある、六角の威信を見せ付けてやる必要がある・・・」。

2009年から450年前にあたる1559年、六角氏は大軍を以って肥田城を包囲した。しかし高野瀬氏に味方する他の領主たちの保護もあり、なかなか城は落ちない。そこで六角氏は城から一旦引いた。当時、戦が始まるまで城の人々は喜んでおられた。撤退する六角の軍勢を見て、城の人々は喜んでおられた。しかしそれは六角の次の一手への繋ぎであった。同年4月3日、宇曹川からの大量の水が肥田城下を襲った。六角氏はかつての中国の兵法書「孫子」に書かれた「水攻め」を行ったのだ。水攻めは、城や町を堤防で囲み、そこを水浸させ相手を降伏させる戦術である。しかして肥田城の水攻めが有名である。しかしそれより前に同じ戦国時代にこの近江で水攻めが行われていたのである。4月3日から5月28日まで、肥田は日一日と水が流れ込み、沼や池のようになったことであろう。本丸があったとされる現在の崇徳寺のあたりも水浸しになった。しかしこの水攻めは失敗に終わった。六角氏が築いた堤防が切れ、あと少しで高野瀬氏が降伏するということも水が流れてしまったのだ。

こうして肥田城は間一髪のところを助かり、また浅井氏の援軍が駆けつけたことで六角氏は観音寺城へと退いたとされる。こうして肥田にひと時の平和が訪れた。だが、六角氏はまだ肥田城を諦めていなかったのだ。翌年1560年、この地で「近江の桶狭間」と呼ばれることになる「野良田表の戦い」と呼ばれる戦が起こることになる。（完）

▲大津物を流れる宇曹川。現在は川から用水路へと取水が行われている。
▼黒雲寺。境内には領主高野瀬氏や後の城主の墓がある。
◎往時の高野瀬さんは高野瀬氏の末裔の方である。



—今から450年前、この肥田はまさに文字通り戦国時代であった。そして日本でも数例しかない水攻めという特殊な戦術があった場所であった。聖泉大学では、「肥田城水攻め」が終了したとされた5月28日に向けてプロジェクトを進行中である。この内容に関しては現在製作中の「UZU」にて紹介する予定である。

▲1559年5月28日、肥田城を圍む黒雲寺。肥田城水攻めは失敗に終わった。聖泉大学では「肥田城水攻め」が終了したとされた5月28日に向けてプロジェクトを進行中である。この内容に関しては現在製作中の「UZU」にて紹介する予定である。

INFORMATION 学務課長の尚永です!!



こんにちは。聖泉大学 学務課 ^{なおえ}の尚永です。本学学生が作成する大学情報誌「と・れ・た・て!」2009Springはいかがでしたか? 学生自身が企画・取材・作成する本誌は、パンフレットには載っていない情報が満載で、聖泉大学の事をより身近に感じていただけたと思います。

さて、今春高校3年生となられたみなさんは、進路について意思決定をする重要な時期となりました。志望校を決定する際にポイントにすることは、**1. 学部・学科** (137名・16.8%) **2. 取得資格** (116名・14.3%) **3. 学校のイメージ** (110名・13.5%) (聖泉大学オープンキャンパス2009アンケートより) となっています。何が学べ、どのような資格が取れ、どのような学生生活を送るのかについて自分の目で確認し体感することが進路決定の大きなヒントになるはずです。

聖泉大学では、高校生みなさんに本学での学びや大学生活を体験していただくために、オープンキャンパス、大学体験授業を開催しています。一度、聖泉大学を見学に来て下さいね!!

学校見学 随時受付中!

オープンキャンパス2009 ★6/13 (土) 7/25 (土) 8/22 (土) 11/7 (土)

【受付】11:30~ 【開始】13:00~16:00

【内容】模擬授業・学食体験・キャンパス見学・在学生との懇談会・奨学金説明

大学体験授業2009 ★8/8 (土) 9/12 (土)

【受付】9:30~ 【開始】10:00~16:00

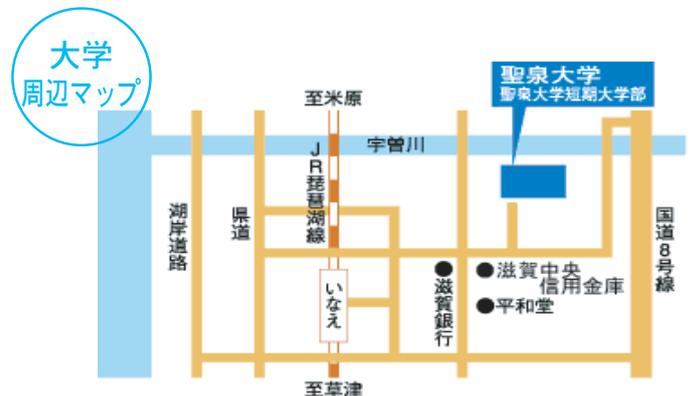
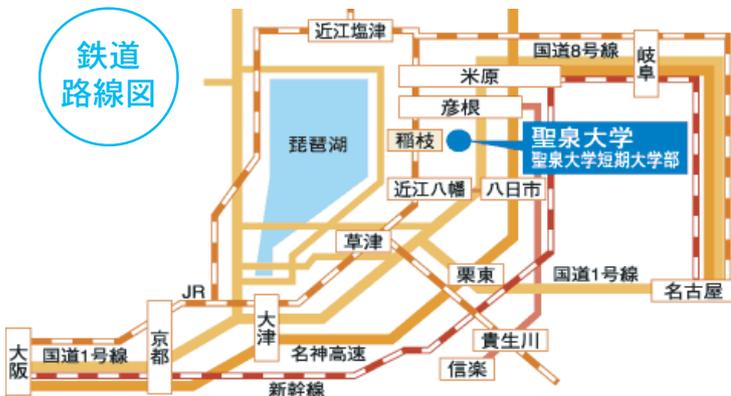
【内容】模擬授業・学食体験・個別相談・AO相談会など

詳細は本学までお問合せください

問合せ先 TEL 0749-43-7511

E-mail nyuushi@seisen.ac.jp

学務課 ^{なおえ}尚永



主な駅から稲枝駅までの所要時間

- JR米原駅から約15分
- JR京都駅から約50分
- JR大阪駅から約72分
- JR岐阜駅から約59分
- JR福井駅から約114分

駅からのルート

- JR稲枝駅から徒歩約13分
- JR稲枝駅からシャトルバス約2分

聖泉大学人間学部

人間心理学科 臨床・発達心理専攻
健康運動心理専攻 人間キャリア創造学科

聖泉大学短期大学部

情報コミュニティ学科 介護福祉学科

〒521-1123 滋賀県彦根市肥田町720 TEL 0749-43-7511 (入試直通)

URL <http://www.seisen.ac.jp/> E-mail nyuushi@seisen.ac.jp

発行 聖泉大学人間学部・向井ゼミ
編集長 藤立啓太
編集 井狩基、太田春菜、川畑正樹、北河まさと
江康慧、佐々木秀明、鐘明、土手下未佳、刘娟慧

発行日 2009年4月22日
副編集長 李涛
版下制作 小林理恵 (RINRIE デザイン)